2017年2月28日

# 中標津町との『高齢者の地域見守り活動に関する協定』の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社(社長:西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」)は、中標津町(町長:西村穣)が官民協働で推進する「中標津町における高齢者の地域見守り活動」における協力企業として、高齢者の孤立死の防止に寄与することを目的に、中標津町と『中標津町における高齢者の地域見守り活動に関する協定』を2月28日に締結いたしましたので、お知らせします。

※ 締結日(調印式) 2月28日 14:30 中標津町役場 応接室 にて西村穣(中標津町長)、中井徹(損保ジャパン日本興亜理事東北海道支店長)

### 1. 背景 • 経緯

- ・中標津町は、地域住民による見守り安否確認に事業者の取組みを加えた複合的・重層的な見守り・安否確認の仕組みを構築し、高齢者の孤立死の防止していくことにより、誰もが住みなれた地域で安心して暮らし続けることができるまちを目指しています。
- ・損保ジャパン日本興亜グループは「保険の先へ、挑む。」をブランドスローガンに掲げ、お客さまの「安心・安全・健康」な暮らしをひとつなぎで支える活動を行っています。
- ・損保ジャパン日本興亜は中標津町の取組みに賛同し、このたびの協定締結に至ったものです。

#### 2. 協定の目的

損保ジャパン日本興亜と中標津町は、「中標津町における高齢者の地域見守り活動に関する協定」に基づき、連携して高齢者の見守り活動を行なうことで、高齢者の孤立死の防止に寄与することを目的とします。

#### 3. 協定の内容

損保ジャパン日本興亜は、通常の業務で高齢者宅を訪問した際に、住人の異変等<sup>※</sup>を発見した場合、必要に応じて、中標津町へ連絡いたします。なお、倒れているなど緊急を要する場合には、警察署や消防署にも併せて通報を行います。

### ※異変等の例

- ○郵便受けに新聞や郵便物が相当量たまっている
- ○何日にもわたり、夜になっても洗濯物が物干しに干したままになっている
- ○数回の訪問時にも、日中カーテンが閉じたまま又は夜間カーテンが開いたまま になっている。
- 〇相当期間、除雪が行われた形跡がない など

## 4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、今後も中標津町と連携し、「安心・安全・健康」な暮らしづくりに貢献していきます。